

令和7年度 北九州市立高生中学校 学校経営方針（グランドデザイン）

- 高峰中と浅生中が統合して高生中が生まれました。
- 今年で39年目となります。
- かつては土足の学校でしたが、数年前より上靴に履き替えるようになっていきます。
- 当時の職員がこだわって造った素敵な校舎です。



◇本年度の重点1

- 授業力向上 世の中で求められている学力
ICT活用 話し合い 学び合い
教師の活用力向上（研修・学び合い）
- 学力向上策の確認 授業・補充・管理
管理とは 生徒が計画的に学習に取り組む
自分の課題に気づき、主体的に解決を図る
- Power Up Time の導入・定着
- セルフ スタディ ブックの効果的活用

◇学校教育目標及びめざす生徒像

学校教育目標

人間尊重の精神を培い、自主的で創造性豊かな

知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康な生徒の育成を目指す

◇本年度の重点3

- 生徒の自立・創造的な取組
*失敗してもよいので、自分で決めて、自分でさせて、次につながる体験をPDCA
- 総合的な学習の時間（高校は「総合的な探求の時間」で特色を出している。ぜひ、計画的に実施を）
- 各行事でも、生徒に任せる取組を（昨年度の文化発表会）
- PUT でも自立を仕組む

◇本年度の重点2

- 業務の効率化を図り、子どもと向き合う時間を創出する
*「子どもと向き合う時間」とは、直接、会話、活動するだけでなく、採点等、子どものために使う時間も含まれる
- 元気なこどもの育成には、元気な教師であることが大切
*WLB の充実
- その他 フォルダの整理 留守番電話の活用

◇本年度の重点5

- 三部会の機能的推進（学力・体力・こころ）
- 若年研の活性化
- Plant を活用した自主研修等の計画的、確実な実施
職員 ⇒ 自己評価・自己申告

◇本年度の重点4

- 不登校対策
*ステップアップルームの効果的活用
*組織でしっかりバックアップ
*オンライン授業の実施方法の工夫

めざす生徒像

・自己管理能力（考動力）が身に付いた生徒

- 自分が決めて 目標
- 続けて行い 継続
- めんどくさいを乗り越える 克己

・ベースとなるのは「健康」

（主体的に学ぶ姿勢を身に付ける）

めざす教師像

教師として

- 初心を大切に
- 教師ができる、子どもと関われる、学校で勤務できることに喜びを
- 教師が生徒や保護者に寄り添う
- 教師が夢を語る
- 高生中学校でよかったと言えるようにしていく